

2014年度版

埼玉県生活協同組合連合会

さいたまの生協

CONTENTS

協同組合とは	1
会長理事挨拶	2
埼玉県生協連の活動ご紹介	3~4
消費者行政、食の安全・安心の取り組み／ 行政との協働／平和の取り組み／ 協同組合間協同／消費者運動の取り組み／ 震災復興支援の活動	
会員生協一覧	5~6
埼玉県生協連の概要	7
会員生協行政区別組合員数	



協同組合とは

協同組合

協同組合は、組合員が出資し共同で所有し民主的に管理する事業体を通じて、共通の経済的・社会的・文化的ニーズと願いを満たすために、自発的に手を結んだ人びとの自治的な組織です(ICA「協同組合のアイデンティティに関する声明」)。

協同組合は、生活協同組合のほか、農業協同組合や漁業協同組合、森林組合、事業協同組合などがあり、世界92ヶ国262協同組合組織(2013年10月現在)が加盟するICA(国際協同組合同盟)は、組合員10億人を超える世界最大のNGO(非政府組織)として、国連でも認知され、世界の経済・社会・教育の発展に協力しています。

生活協同組合

生協は、「消費生活協同組合法」(1948年施行)に基づいて設立されています。生協法第1条は「この法律は、国民の自発的な生活協同組織の発展を図り、もって国民生活の安定と生活文化の向上を期することを目的とする」と定めています。

生協は、地域生協・医療生協など活動区域や事業の種類によって7つに分類され、各分野で多彩な活動をすすめています。



埼玉県生協連の活動

埼玉県生活協同組合連合会(略称:埼玉県生協連)は、より良いくらしを実現していくために埼玉県内の生協が結集して1972年6月に設立されました。以来、埼玉県内生協の事業の発展と活動の交流、共通する課題での協同の取り組みをすすめています。

主な歴史

1972年	埼玉県生活協同組合連合会設立。(設立時、県内21生協が参加)
1974年	「婦人活動協議会」結成。*92年女性協議会に改称後、2002年生協ネットワーク協議会に改組
1981年	母と子の原爆写真展開催
1988年	食品添加物規制緩和反対運動
1995年	埼玉県と「災害時における県民生活の安定を図るための基本協定」締結
1996年	食の安全を求める運動スタート。県議会で「食品安全行政充実強化」を求める請願採択(請願署名57万筆)
2000年	家庭の電気ダイエットコンクールスタート。県内消費者団体交流会開催
2006年	「消費者契約法改正法案」成立に向けて国会議員要請。(同年5月国会で可決・成立)
2007年	「生協法改正法案」成立に向けて国会議員請願。(同案は5月国会で可決・成立)
2008年	消費者行政充実埼玉会議に参加。「消費者行政の一元化を推進する新組織の実現を求める請願署名」取り組み(署名11,057筆)
2009年	特定非営利活動法人埼玉消費者被害をなくす会が全国7番目の適格消費者団体に認定
2010年	「適格消費者団体に対する資金面での支援を国と埼玉県に求める請願」が県議会全会派一致で採択(12月)
2011年	3月に発生した東日本大震災、東京電力福島第一原発事故に対し、県内生協で、県の「基本協定に基づく緊急物資依頼」対応、被災地・被災者への支援、埼玉県内に避難されている方への支援、継続取り組み 「2012国際協同組合年(IYC)全国実行委員会」結成を受け、JAや生協など85団体7名(個人)で「埼玉実行委員会」を結成
2012年	福島の子ども保養プロジェクトin埼玉を埼玉で開催(8月) JA埼玉県中央会や2012国際協同組合年埼玉実行委員会の記念イベントへの参画など、県内での国際協同組合年の取り組みを推進 11月に行われた「いま、協同が創る2012全国集会」実行委員会に参加し、協同を基礎にしたネットワークづくりに参画 埼玉県生協連創立40周年記念事業(神野直彦氏講演会等)を開催
2013年	「TPPに反対し、食とくらしを守る.5.17埼玉県民集会」に23団体95人が参加。(埼玉消団連など5団体共催) 第28回埼玉県原爆死没者慰霊式を300人が参加し開催(7月) 「福島の子ども保養プロジェクトin埼玉」(長瀬・秩父)を47人の親子を迎えて開催(7月) 第49回埼玉県消費者大会を900人が参加して開催。上野千鶴子さん(社会学者・東大名誉教授)が講演(10月) 11月「さよなら原爆埼玉県民集会」に3,500人が参加。埼玉県生協連、平和団体など22団体と個人で構成する実行委員会主催

2014年 埼玉県内の生協



2013年度実績

組合員数 214万人

事業高 1,662億円

地域購買生協

一定の地域内に住む消費者が組合員となってつくられた生協です。共同購入・宅配・店舗による商品供給事業が柱となっています。

大学生協

大学の学生・教職員で組織され、食堂の運営、書籍・学用品・日用品等の供給、共催・旅行・免許や資格の取得の事業を行っています。

医療生協

健康づくりや安心して受けられる医療や介護サービス実現のために、病院や診療所を持ち、医療事業・保健活動・高齢者福祉活動などを展開しています。

共済生協

組合員相互の助け合いによる共済事業をおこなっています。より豊かな生活を営むために、総合的な生活保障をめざした取り組みをすすめています。

住宅生協

住宅や宅地の分譲、住まいの講座、住宅相談などを行っています。

高齢協

安心して住み続けられる地域づくりをめざし、居宅サービス、デイサービス、ヘルパー養成講座など福祉分野の事業を行っています。

保育生協

良い環境の中で、子ども達の健やかな成長を促すための保育を行っています。

生協事業連合

県域を超えた生協の連合会。商品開発・仕入や共同購入・店舗・サービス事業などの運営やシステムの共同化などの事業を行っています。

職域生協

同じ職場で働く人びとが組合員となってつくられた生協です。
*現在、埼玉県生協連への加盟団体はありません。

地域の協力・協同で、 安心してらせる 地域づくりをすすめます。



埼玉県生協連
会長理事 岩岡 宏保

埼玉県内の生協組合員は214万人に、年間事業高の合計は1,662億円になりました。組合員の利用や運営への参加、皆様のご理解とご支援のおかげです。

県内の生協は、商品、医療、福祉、共済、住宅、保育などの事業を通して、食の安全や環境に配慮した取り組み、災害時支援、消費者被害防止など、社会的な役割を發揮し、暮らしの安全・安心の確保に努めています。

東日本大震災から3年以上を経過してもなお、13万人もの方々が先の見通しが立たない避難生活を余儀なくされています。埼玉県内の生協は、「安心してらせる地域づくり」をテーマに、地域社会への貢献や暮らしを守る活動などとともに、「福島の子ども保養プロジェクトin埼玉」や被災地での取り組みを通じた被災者・避難者支援をすすめています。

昨年は、9月2日に発生した竜巻被害への状況確認と被害にあわれた組合員の方々への迅速な対応を行いました。

また、2月の大雪では、被災された生産者へ

の応援メッセージをJA中央会などへお届けするとともに、産直産地の生産者への応援募金に取り組みました。

また、昨年11月には、22団体と6人の個人による実行委員会の呼びかけで、前年に引き続き「2013さよなら原発 埼玉県民集会」を北浦和公園にて3500人の参加で開催することができました。

消費者をめぐる課題では、消費者行政充実埼玉会議（法曹界、消費生活相談員、消費者団体、生協などで構成）の主催による「これからの消費者行政充実を考えるシンポジウム～地域の消費者教育を推進しよう～」を1月に開催し、阿南 久消費者庁長官に臨席をいただいで、国の消費者行政施策の講演をいただきました。

これからも、行政や消費者団体、諸団体との協力・協同の関係を築き、パートナーシップとネットワークを広げていくことが埼玉県生協連の大きな役割と考えています。引き続き、皆様のご指導、ご支援をお願い申し上げます。

自立した市民の協同の力で、 人間らしい暮らしの創造と 持続可能な社会の実現を めざし、活動しています

埼玉県生協連の活動ご紹介

消費者行政、食の安全・安心への取り組み

国や県行政との懇談・意見交換を通じ、消費者意見の反映に努めています



関東農政局や関東信越厚生局、埼玉県食品安全局との「消費者懇談会」を行い、食の安全の取り組みや安全・安心確保に関する施策について学習や意見交換を行っています。

また、埼玉県、さいたま市、川越市に対し、毎年策定される「食品衛生監視指導計画」案への要望書提出など、消費者意見の反映に努めています。

みんなで学ぼう、つながりを広げよう～地域での連携・協働

消費者市民社会をめざし、消費者力を高める「県内消費者団体交流会」を県と協働で開催。市町村くらしの会や消費者団体のネットワークづくりや消費者行政の充実をめざし、「県内消費者団体交流会」(全体会・年1回)と「県内消費者団体地域別交流会」(3会場)を開催し、学習や交流を行っています。



行政との協働 県や市町村と協働して、組合員や県民の願いの実現をめざして活動しています

九都県市合同防災訓練への参加

埼玉県との「基本協定」(※)に基づいて、会員生協と共に合同防災訓練に参加しています。関東大震災から90年の節目となった第34回九都県市合同防災訓練の埼玉会場(白岡市で開催)では、防災フェアでの物資配布や血圧測定、パネル展示などを行い、防災への備えを呼びかけました。

※1995年の阪神・淡路大震災を契機に、同年、埼玉県と埼玉県生協連の間で「災害時における県民生活の安定を図るための基本協定」を結んでいます。



埼玉県との連携

埼玉県の事業として、生協役職員を対象に「生協役職員等研修委託事業」を行っています。2013年度は、「電力システム改革の課題と生協の果たす役割」(2014年3月)をテーマに学習会を開催しました。環境活動の取り組みは、家庭や職場で環境を考え、暮らしを見直す埼玉県「夏の温暖化対策 家庭の電気・ガスダイエット」に取り組みました。埼玉県が県民運動として進めている取り組みで、実行委員会に加わって県と協働して組合員や県民に参加を呼びかけました。



平和の取り組み 人類共通の課題である核兵器廃絶の取り組みや、平和の大切さを広げる活動を進めています。



県内の諸団体とネットワークを組み、核兵器廃絶、平和の取り組みを広げる活動を行っています。毎年7月に行われる「埼玉県原爆死没者慰霊式」や「平和のための埼玉の戦争展」への協力、8月には広島、長崎の原爆慰霊式に代表派遣を行っています。

ピースアクション inヒロシマ・ナガサキ

被爆の実相を学び、継承するために、毎年、広島と長崎に代表を派遣し、被爆の証言、碑めぐり、日本生協連主催の「虹のひろば」等に参加しています。2013年は、コープみらい、埼玉県生協連より49人が参加しました。



協同組合間協同 協同組合の発展とよりよい社会をめざし、JAと生協の相互の交流と協同の取り組みを行っています

埼玉県産米交流会「体験田植え・稲刈り」

昔ながらの手作業による田植えや稲刈りの実体験を通して農業への理解を深めてもらう取り組みです。1997年から行っており、田植えや稲刈りのほか、体験後の餅つきや県産米の試食、バケツ稲の講習など、参加者から好評です。



彩の国食と農林業ドリームフェスタ

毎年秋に開催される彩の国食と農林業ドリームフェスタには、地域生協、医療生協、生協ネットワーク協議会が参加し、試食やパネル展示の他、健康チェック等をおこないました。



雪害で被害を受けた農家を応援

大雪による雪害で、県内の農作物や農業施設に大きな被害を受けたことから、生協ネットワーク協議会と埼玉消団連で、生産者を応援するメッセージを呼びかけ、集まったメッセージをJA埼玉県中央会に届けました。

消費者運動の取り組み 県内の消費者団体とともに、誰もが安心してらせる社会をめざして活動しています

第49回埼玉県消費者大会を900人が参加し開催

地域で活動している市町村くらしの会や消費者団体27団体が参加して大会実行委員会をつくり、10月埼玉会館で開催しました。全体会の記念講演では、上野千鶴子氏を迎え、「みんなおひとりさま〜いまから考えよう!より良い人生を送るために〜」をテーマに学習したほか、午後には5つの分科会で学習と交流を行いました。



特定非営利活動法人埼玉消費者被害をなくす会の活動を支援しています

埼玉県生協連は、消費者被害の未然防止・拡大防止に向け、事業者には是正を求める活動を行っている埼玉消費者被害をなくす会の活動を、消費者団体として支援しています。2013年度は、美容クリニックの広告表示の使用差止を求めたほか、消費者力アップ学習会(3回開催)、消費者被害アンケート「めやすばこ」を実施し、健康食品や携帯電話・スマートフォン契約のトラブル調査、啓発活動をすすめました。

多数の消費者に集団的に生じた被害を一括して回復するための「集団的消費者被害回復に係る訴訟制度」の創設(2013年12月11日公布)に向けて、埼玉県生協連、埼玉消団連、埼玉消費者被害をなくす会は、全国の消費者団体と共同で国会会期中での成立を求めるアピールを表明しました(賛同54団体)。

震災復興支援の活動 さいたまの生協は、被災地や避難された方々への支援を継続して行っています

福島の子も保養プロジェクトin埼玉

東日本大震災と東京電力福島第一原発事故により、健康被害の不安を抱えながらくらす福島の子も達を支援する「福島の子も保養プロジェクト」(福島県生協連、福島大学災害復興研究所、福島連携復興センター共催)に、日本生協連や全国の生協と共に協力しています。コープみらい、パルシステム埼玉、生活クラブ生協、医療生協さいたま、埼玉労済生協など会員生協と埼玉県生協連、埼玉県ユニセフ協会で行う実行委員会をつくり、2013年7~8月、福島の子も47人(子ども42人)を埼玉に迎え、長瀬・秩父で夏休みの3日間を過ごしました。



会員生協一覧

生活協同組合コープみらい



埼玉県、東京都、千葉県をエリアに「CO・OPともに はぐくむ 暮らしと未来」の理念のもと、コープデリ宅配や店舗、福祉などの事業活動を通じて、『食卓を笑顔に、地域を豊かに、誰からも頼られる生協』を目指しています。

〒336-8523

所在地：さいたま市南区根岸1-5-5

T E L : 048-864-1181

組合員数：3,027,358人

事業高：3,629億6,911万円

生活協同組合パルシステム埼玉



パルシステム埼玉は「互いに支え合って安心してくらしをつくり出す」のミッションのもと、組合員のくらしを守り、地域社会を豊かにしていくためにも協同の社会づくりを目指していきます。

〒335-0005

所在地：蕨市錦町2-10-4

T E L : 048-432-7093

組合員数：175,015人

事業高：246億4,788万円

生活クラブ生活協同組合



40周年となる今年記念行事を織り込みながら「春は利用結集!“たすけあい”はいつも!」の基本姿勢そのままに、組合員が自ら参加する活動をささえつつ、誰もが安心して暮らし生きがいがある地域福祉、まちづくりを進めていきます。

〒336-0021

所在地：さいたま市南区別所5-1-11

T E L : 048-839-4881

組合員数：28,683人

事業高：86億8,510万円

埼玉県勤労者生活協同組合



創立60年を迎える長い歴史の中で、多角的な総合生協としての足跡は一部事業統合を果たし、各々の分野で活動しています。改めて創立の原点に立って、共済、住宅等をメインにローコストオペレーションの運営に取り組んでいます。

〒332-0012

所在地：川口市本町4-2-3

T E L : 048-251-3089

組合員数：56,396人

事業高：2億7,318万円

医療生協さいたま生活協同組合



「いつも健康いつまでも健康」を合言葉に、地域に根差した医療生協の事業と組合員活動を進めています。脳いきいき教室、口腔ケアの普及など、幅広い世代の健康づくりと組合員どうしの助け合いを広げ、憲法と平和を守る取り組み、震災復興支援や原発ゼロへ向けた取り組みを継続しています。

〒333-0831

所在地：川口市木曾呂1317

T E L : 048-294-6111

組合員数：234,221人

事業高：196億2,318万円

埼玉県労働者共済生活協同組合(全労済)



私たちの生協は、2014年3月11日に創立50周年を迎えました。

全労済は共済事業を通じて、組合員やその家族の暮らしに「安心」を届けるために「助け合いの輪」を広げる活動を展開してまいります。

〒333-8504

所在地：さいたま市中央区下落合1050-1

T E L : 048-822-0631

組合員数：648,859人

契約高：184億9,043万円

さいたま住宅生活協同組合



住まいは「人権」という考えを基本にし、「安心・安全・快適」な住まいづくりを進めています。「住宅生協に頼んでよかった」「住宅生協に頼めば間違いない」との声を県内に広げていきたいと思っています。

〒330-0062

所在地：さいたま市浦和区仲町2-10-12

T E L : 048-835-2801

組合員数：24,070人

事業高：8億7,216万円

子どものその保育生活協同組合



自然のなかでたくさんからだを動かし、あたたかな人間関係の中で、友だちと一緒に遊び、ぶつかり合いながら、子どもが子どもらしく生きることを大切に保育を行っています。また、職員と組合員が力を合わせ、地域に根差した活動(地域子育て支援事業、夏祭り、バザーなど)を行っています。

〒356-0013

所在地：ふじみ野市中福岡79

T E L : 049-262-2030

組合員数：1,157人

事業高：1億492万円

生活協同組合・さいたま高齢協



「寝たきりにならない。しない」「元気な高齢者をもっと元気に」を共通の目標として、生涯現役・福祉・生きがいの3つを活動の柱にしています。高齢者自身が主体的に参加し、高齢者同士や他世代との交流・連帯による、安心して住み続けられる地域づくりをめざしていきます。

〒359-1103

所在地：所沢市向陽町2001-3

T E L : 04-2941-2111

組合員数：961人

事業高：1億3,217万円

生活協同組合連合会コープネット事業連合



コープネットは、コープみらいをはじめ、関東信越の6生協が加盟する事業連合です。理念は「CO・OP ともに はぐくむ ぐらしと未来」で、食卓を笑顔に、地域を豊かに、誰からも頼られる生協を目指しています。

〒336-8526

所在地：さいたま市南区根岸1-4-13

T E L : 048-839-1371

組合員協数：6会員(コープみらい、いばらきコープ、とちぎコープ、コープぐんま、コープながの、コープにいがた)

事業高：3,385億9,100万円

※事業高は、会員生協への出荷高

埼玉大学生生活協同組合



念願の新しい食堂、お店がオープンしました。組合員の喜ぶ顔が励みになります。組合員と大学への貢献を中心にしながら、地域との連携にも活動の輪を広げていきます。

〒338-8570

所在地：さいたま市桜区下大久保255

T E L : 048-853-1764

組合員数：11,906人

事業高：12億4,099万円

大東文化学園生活協同組合



食育支援のために2010年4月から大東文化大学と生協がタイアップして、「東松山キャンパス朝ごはんプロジェクト」がスタートして4年。300円セットが200円で食べられる！(大学補助100円)全国の大学から注目されています。

〒355-0065

所在地：東松山市岩殿560番地

T E L : 0493-35-1521

組合員数：11,174人

事業高：5億2,995万円

跡見学園女子大学生生活協同組合



跡見学園女子大学は、1・2年生が新座キャンパス、3・4年生が文京キャンパスで学んでいます。生協も、両キャンパスで購買部を運営しています。「手に届く可愛さ」「跡見ブランド色のある店舗」をめざして、学生委員会(コープガールズ)が、ひとこと掲示板で組合員からの商品リクエストを集めたり、店内の飾りつけやおすすめ商品のPOPづくりに取り組んだり、活発に活動しています。

〒352-8501

所在地：新座市中野1-9-6

T E L : 048-481-0727

組合員数：4,152人

事業高：2億6,448万円

淑徳大学みずほ台生活協同組合



元気の学生委員を中心に活動しています。学内他団体と協力して新入生歓迎を行い、大学の保護者説明会では、学生から直接、日常の大学生活や店舗利用実態を話したり、大学と協力して淑徳大学埼玉みずほ台キャンパスを学生の元気なパワーで盛り上げています。

〒354-0041

所在地：入間郡三芳町藤久保1150-1

T E L : 049-259-5151

組合員数：1,606人

事業高：1億2,443万円

十文字学園生活協同組合



「つながる元気、ときめきキャンパス」を合言葉に、商品のおすすめPOPや食生活相談会など、お店とかかわる取り組みを活発に行っています。また、新入生歓迎企画では新入生や保護者の方が安心して新生活をスタートできるようサポートしています。

〒352-8510

所在地：新座市菅沢2-1-28

T E L : 048-489-1277

組合員数：3,090人

事業高：1億7,785万円

東都生活協同組合



生活者のための社会づくりを目指し、産直を基軸にした事業と活動を展開。食の安心を次世代に継承する食の未来づくり運動を通じ、生産と消費を結び、食卓から日本の農業を応援する活動に取り組んでいます。

〒156-0055

所在地：東京都世田谷区船橋5-28-6 吉崎ビル4F

T E L : 03-5374-4750

組合員数：230,474人

事業高：供給高 320億2,578万円

総事業高 328億1,495万円

※個配・共済・生活文化事業手数料含む

埼玉県生協連の概要

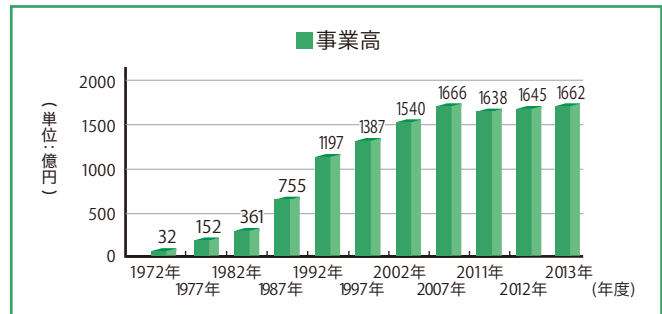
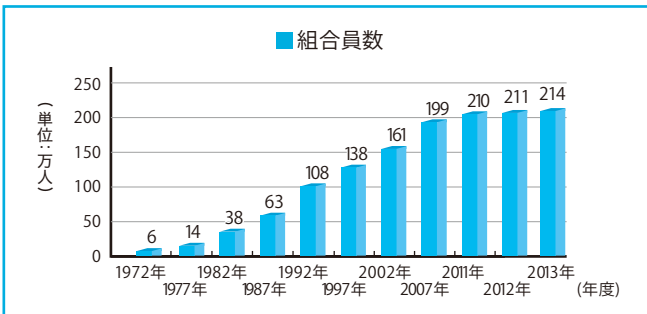
概要

会員生協: 県内16生協(地域購買生協4、大学生協5、医療・共済・住宅など各種生協7)
組合員数: 214万人
会員事業高: 1,662億円
会員出資金: 452億円
その他: 埼玉県消費者団体連絡会と埼玉消費者被害をなくす会の事務局を設置

役員(2014年7月現在)

会長理事 岩岡 宏保(員外・常勤) 常務理事 滝澤 玲子(員外) 常務理事 齊藤 民紀(医療生協さいたま生協 専務理事) 常務理事 亀山 裕二(生協パルシステム埼玉 専務理事) 常務理事 吉川 尚彦(生協コープみらい 常勤理事) 理事 大久保 美紀(生協コープみらい 理事) 理事 秋山 佳津美(生協パルシステム埼玉 理事) 理事 稲葉 昭浩(生活クラブ生協 常務理事) 理事 中村 みゆき(生活クラブ生協 理事) 理事 中島 光知子(医療生協さいたま生協 常務理事)	理事 小林 新治(コープネット事業連合 執行役員) 理事 田中 克美(埼玉県勤労者生協 専務理事) 理事 後藤 晴雄(さいたま住宅生協 理事長代理) 理事 増田 アツミ(さいたま高齢協 理事長) 理事 石原 直登(埼玉県労働者共済生協 専務理事) 理事 大木島 誠(埼玉大学生協 専務理事) 理事 小山 道明紀(跡見学園女子大学生協 専務理事) 監事 久慈 美知子(生協パルシステム埼玉 監事) 監事 前田 文代(医療生協さいたま生協 常勤監事) 監事 刈谷 雅夫(生協コープみらい 監事)
---	--

埼玉県生協連 会員生協の推移



会員生協行政区別組合員数

(地域購買生協と医療生協さいたまの組合員数)

自治体名	世帯数	組合員数
さいたま	521,981	289,428
草加	104,170	33,747
川口	239,064	143,509
蕨	32,904	10,586
戸田	56,920	18,413
上尾	90,102	51,117
桶川	28,746	17,019
伊奈	16,513	7,906
北本	26,378	17,863
鴻巣	44,213	25,015
志木	29,575	15,458
新座	66,530	28,872
朝霞	57,724	20,259
和光	37,809	9,643
行田	31,036	22,931
羽生	19,942	6,825
加須	40,727	15,967
久喜	58,783	23,974
蓮田	23,943	12,338
宮代	13,663	4,997
白岡	18,880	7,833
春日部	93,500	49,502

自治体名	世帯数	組合員数
越谷	133,376	53,026
八潮	34,415	10,676
三郷	53,923	20,944
幸手	20,197	5,916
杉戸	16,969	6,558
松伏	10,531	4,282
吉川	24,965	9,458
秩父	23,986	22,486
横瀬	3,075	2,989
小鹿野	4,402	3,103
皆野	3,714	2,862
長瀨	2,694	2,182
東秩父	1,060	444
美里	3,679	1,416
上里	11,081	3,384
神川	5,043	1,334
本庄	32,154	8,971
深谷	52,001	30,615
寄居	12,779	5,168
熊谷	76,087	52,877
所沢	144,094	87,963
入間	58,366	27,641

自治体名	世帯数	組合員数
飯能	31,394	13,847
狭山	61,231	33,713
ふじみ野	44,580	18,906
富士見	46,084	20,831
三芳	13,962	5,961
川越	143,299	58,774
毛呂山	15,624	4,013
越生	4,590	1,726
鶴ヶ島	28,658	10,834
日高	21,858	8,543
坂戸	42,371	15,016
川島	7,086	2,761
吉見	6,829	3,399
東松山	35,972	13,720
滑川	6,486	2,536
嵐山	6,778	2,449
小川	11,732	4,761
ときがわ	4,223	1,644
鳩山	5,368	2,302
小計	2,919,819	1,481,349
労済生協他	—	661,499
総計	2,919,819	2,142,848

組合員数は、2014年3月末を基本とした人数。
 コープみらいは、さいたまエリア組合員数。とうきょう、ちばエリアは含んでいません。
 重複加入を含みます。世帯数は2014年4月1日現在の推計人口に拠る数値です。

埼玉県生活協同組合連合会

会長理事 岩岡 宏保
 〒330-0064 埼玉県さいたま市浦和区岸町7-11-5
 TEL 048-844-8971 FAX 048-844-8973
 URL <http://saitama.kenren-coop.jp/>

※表紙写真: 東都生活協同組合提供

この紙は再生紙を使用しています。印刷は環境にやさしいインキを使用しています。